

ダイヤモンド金型部品

高硬度で長寿命、プレス加工品の品質が向上

被加工材の硬質化が進む中、金型メンテナンス工数の削減やプレス品質向上のため、より高硬度の金型部品が望まれています。ダイヤモンド金型部品は、プレス金型のパンチやダイの刃先部分に、高硬度の焼結ダイヤモンド (PCD)を使用しています。

ダイヤモンド金型部品のコストパフォーマンス

金型寿命

50倍

金型 メンテナンス コスト 54.2%削減





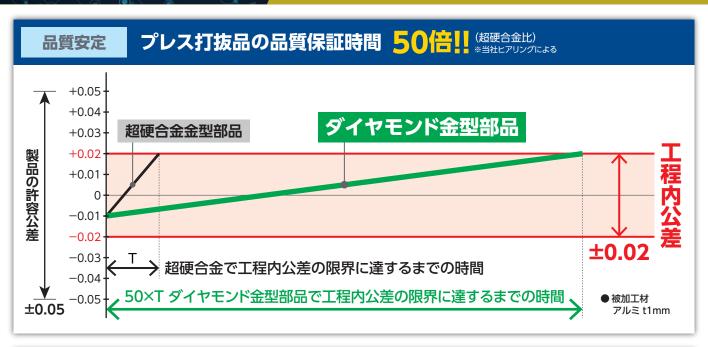


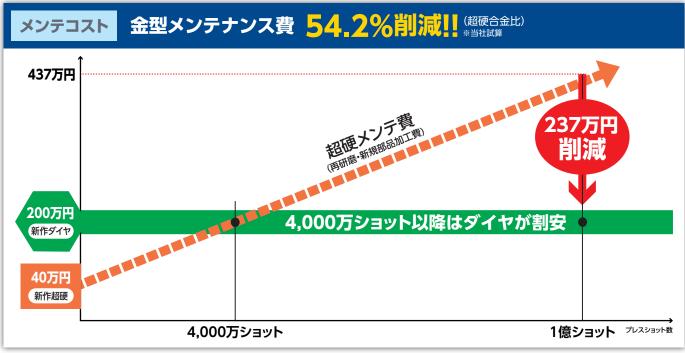




機能性金型部品®とは…金型に関するものづくり課題を解決する汎用性の高い独自開発品で、当社の登録商標です。

ダイヤモンド金型部品





材料特性比較表					
	超硬合金			セラミックス	焼結ダイヤモンド
名称	微粒子超硬	超微粒子超硬	SPS超硬 (放電プラズマ焼結)	導電性ジルコニア (ZrO2系)	PCD 高硬度
粒子径(μm)	0.8~1.5	0.5~0.8	0.08~0.5	_	~15
硬度(HV)	1,200~1,800	1,400~2,000	2,150~2,600	1,400	~1,0000
抗折力(MPa)	3,200~3,700	3,700~4,300	1,500~2,640	1,700	1,500~2,500

(C) Shin-Nihon Tech Inc.2014 All rights reserved.

微細精密加工で未来を創造する株式 生に一大 デー・・・ ク

お問合せは 本社・工場 〒538-0035 大阪市鶴見区浜2丁目2番81号

TEL.06-6911-1183

AX.06-6911-1182 E-mail: info@sntec.com

